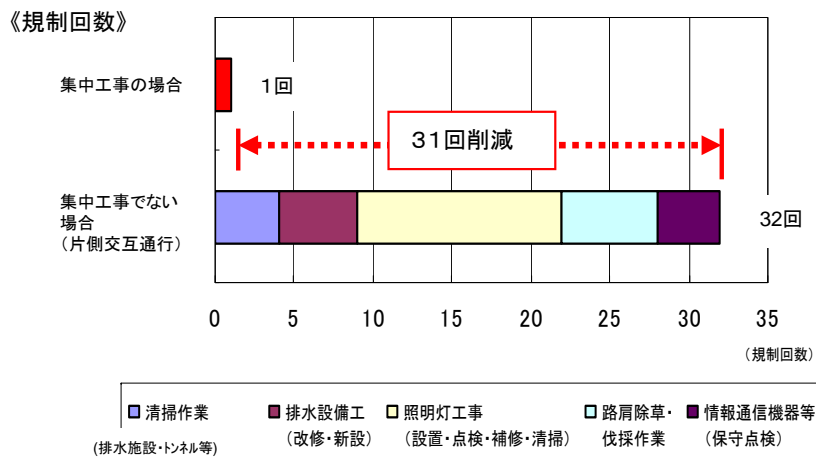


～集中工事により、路上工事の規制回数削減～

□集中工事の概要

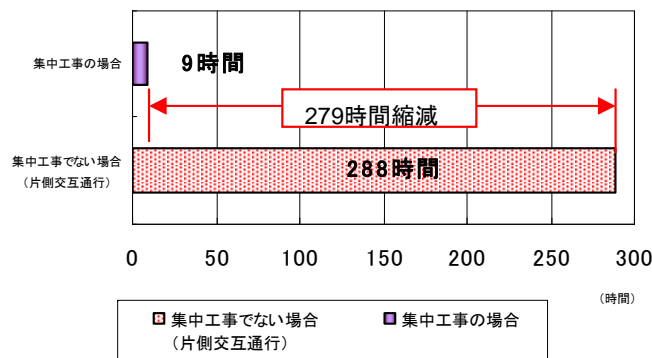
今までは、清掃・除草や照明灯等の維持管理工事毎に片側交互通行規制を行っていたが、夜間全面通行止めによる年1回の集中工事で全ての維持管理工事を実施し、工事による通行規制大幅に削減し、道路利用者への影響を軽減する。

□規制回数削減について

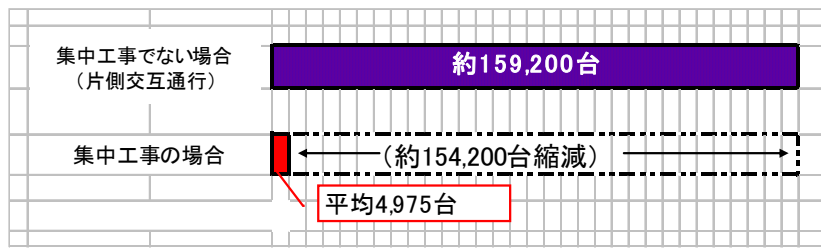


※規制回数は片側交互通行(夜間:21時～翌朝6時の9時間)を1回としてカウントしています。

《規制時間の比較》



《影響交通量について》 ～今回の集中工事により影響を与える自動車交通量～



※片側交互通行で工事を32回実施した場合は約159,200台の自動車交通に影響を与えますが、集中工事の場合は平均4,975台となり、約154,200台削減されます。

※平成18年11月交通量(21時～翌朝6時)より推計(平均)



【場所】 国道246号
神奈川県足柄上郡山北町地先
【集中工事実施日】
平成19年11月8日(木)21:00～9日(金)6:00



集中工事の様子



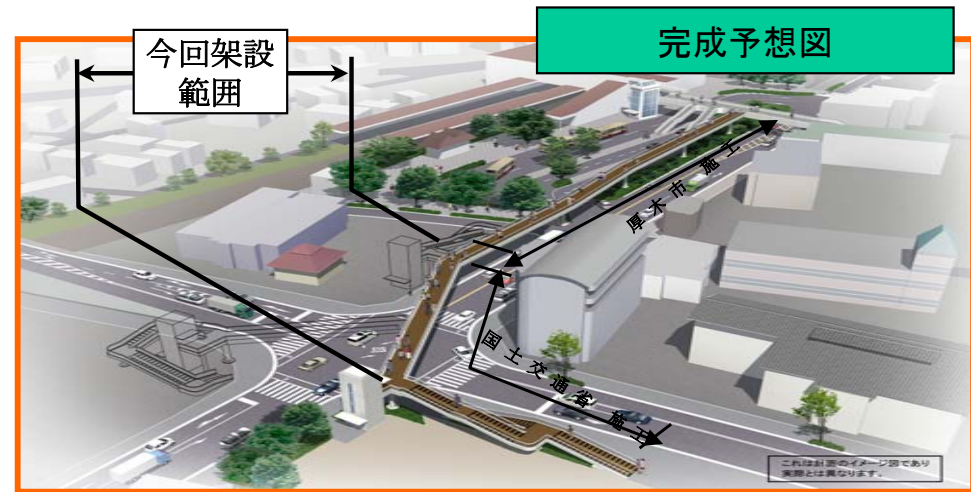
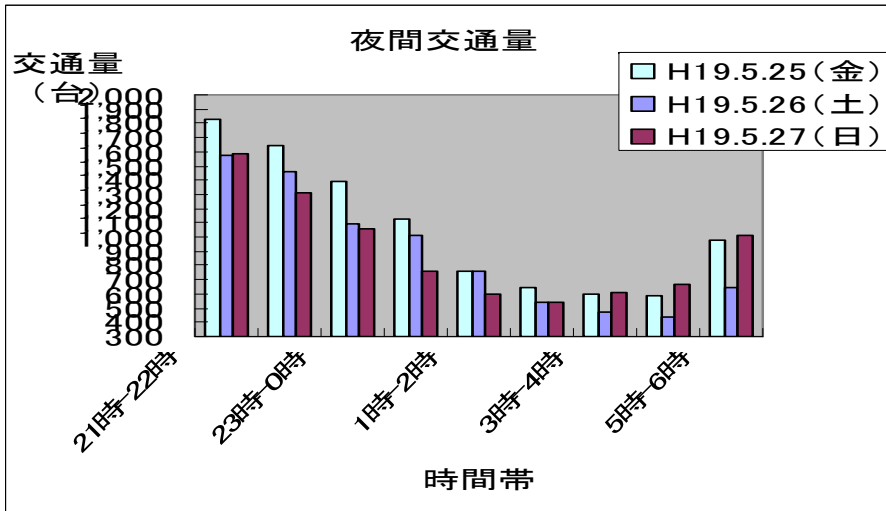
～一括架設による交通混雑の抑制～

□架設工事の概要

国道246号の交通量が最小の施工曜日に夜間通行止めを実施し、歩道橋桁を一括架設を行うことで、通行止め時間と周辺道路の交通混雑を最小限にし、道路利用者への影響を軽減する。



□交通影響が最小となる施工日時の決定



深夜1時を過ぎると交通量が少なくなる傾向



通行止め時刻は、1:30～2:00の30分間を設定

【通行止め実施日】

平成20年2月17日(日) 1:30～2:00の30分程度、通行止めを実施

架設工事の様子



西湘バイパス暫定開通による交通状況について

(1) 西湘バイパス周辺での交通状況

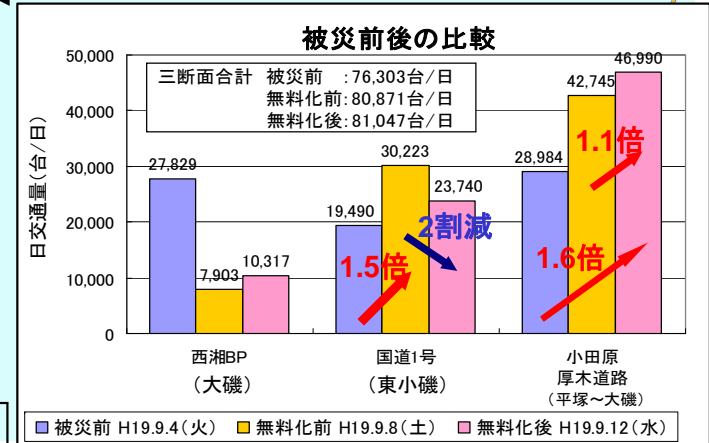
- ◆小田原厚木道路が無料化される前は、国道1号では交通量が約1.5倍(11,000台/日増)となり、最大8kmの渋滞が発生
- ◆小田原厚木道路の無料化(9月10日)により、国道1号の交通量は無料化前と比較して約2割減少(6,500台/日減)し、渋滞は緩和
- ◆無料化後の小田原厚木道路は、交通量が西湘バイパス通行止め以前と比較して1.6倍(18,000台/日増)、無料化前と比較しても1.1倍(5,000台/日増)へと増加しており、国道1号からの利用の転換が図られている。
- ◆暫定開通後(9月28日)は西湘バイパスに利用者が戻りはじめた。



平成19年9月8日(無料化前)
国道1号押切橋付近の渋滞状況



平成19年9月14日(無料化後)
国道1号での渋滞は緩和



西湘バイパス暫定開通による交通状況について

(2) 台風9号による西湘バイパスの被災状況と復旧状況



供用状況



被災状況(平成19年9月7日)



暫定2車線供用(平成19年9月27日)



復旧工事状況(流動化処理土打設)(平成20年2月)